



発行所 松代公民館 印刷所 松代印刷所 編集者 松代公民館 印刷者 松代印刷所

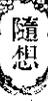
6.4 葉 権 6 危 險

屋外廣告物法施行について

昭和二十四年九月一日より標記法律が施行になりました。これについて松代砂防事務所でも監理の責任を負う事になり皆様の協力を煩さなければならぬのでありますから本紙面を借用して同法の概要を申述べます。

この法律の目的は風致美観の維持と、工作物の伴う廣告に対する危害防止であります。此法律で屋外廣告物とは看板、立看板、はり紙、はり札、廣告塔、廣告板の類であり、又適用を除外されるものは左記の場合であります。

- 一、他の法律規定により表示又は設置するもの
- 二、国又は普通公共団体が表示設置するもの
- 三、自己の事業所又は営業所に自己の事業若しくは営業の所在内容及び屋号等を表示する看板、その他旧慣止むを得ないもの
- 四、祭其他旧慣止むを得ないもの



随想 市川 牧人

巨星墜つ

相馬御風先生の死は何といつても上越とか縣とかいう小さい問題ではなく日本国民特に文化国家を標榜している国民の大なる損失であった。ところがこの葬儀に列した堀口大学氏が、『文壇の巨將の葬儀としてはあまりにしめやかなもので知事代理の焼香さえなかつたのは淋しかった』という意味

の嘆声を紙上に洩らしていられたのを見た。我國民は大臣大將といふ様な言葉もある通り政治家とか軍人とかを尊重する風は厚かつたが文化人などには実に冷淡である。大隅侯が、

以上列記した外は殆んど知事の許可を要し又は禁止されておりますから詳細は役場又は砂防事務所でお調べ下さい。許可を要する指定地として本村關係の該当事項第四條の五項保安林にして森林のある地域、同條第六項道路、鉄道、索道、又はこれ等に接する地域で美觀風致を維持するために必要があるものとして当該道府縣が指定するもの前項指定された縣道で本村に關係ある府縣道は(4)府縣道松代・柏崎線(47)府縣道松代・松之山線(49)府縣道十日町・直江津港線 以上の道路から望見できる沿線地帯總ての場所、又此法律に違反すると罰則がありまして、罰金又は過料に処せられますから廣告希望の方は豫め違反の無い様御注意下さい。

【松代砂防事務所】

農業講座 若月佐治郎

●田植の時期

(一)早植の必要性 稲はその生育期間を区分して栄養生長期と生殖生長期に分けることが出来る。この轉換時期は自然出穂前三十日、云われこの轉換時期から出穂迄の日数は品種の早晩性又は外的條件によつて變動することが少なく略々一定のものである。即ち移植後から生殖生長轉換迄の間に於て稲は自己の栄養体を完成しなければならぬことになる。

健全な稲作とはこの期間の延長を図ることによつて充分な栄養体を作りあげてから始めて完全な生殖生長に轉換せしめることである。技術的には早植によつて生育期間の延長を図ることである。早植は生産力向上のために重大な要素の一つである。保溫折衷苗代の主目的は健苗の育成にあり更にこの健苗を早植することによつて栄養生長期間を長くしてやることによつて最終目的である増収が約束されるわけである。

正座は某会社の技師長、それから某大學の總長といった具合、首相などは誰でもなれるからという返事だつた。あの馬鹿氣きつた太平洋戦争へ國民をズルズル引きずり込んだ軍部を時の政治家は何ともしることができなかつた。國民が文化人や科学者を尊重する風が薄いのには相馬先生の葬儀にもあらわれてゐるが大きな問題だ。これは越後の一都市に起つた小さい問題ではない。然しながらこれとは別個に相馬先生の偉大な業績は不滅の光を放つてゐる。(五、一五)

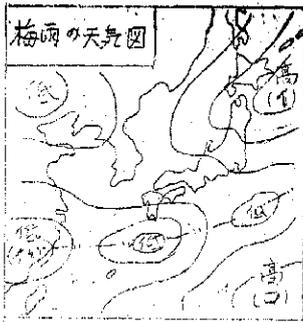
(2) 中晩生種 中晩種は早生種に比べて栄養生長期間が長く従つて栄養体の完成が遂行出来ること。感光性(日が短くなること)により出穂が促進されるもの()が高生育適温と比較的高いこと等の理由により早生種ほど早植の効果は顯著でない。従つて早植の絶対條件とはならないが併し中晩生種に於ても早植は増収上有利であることは勿論である。肥料の少ないときには一時苗代日数を或程度延長した所謂大苗密植により減収防止を行つたこともあるが肥料の増加に伴つて積極的な増収を図る爲にはこの様な考え方を變更して早植の方向にもつて行くべきである。特に穂數型品種に於ける早植の必要性は早生種と同様である。

早生種	五月二六日植	六月一日植	六月六日植	六月二二日植
中晩種	五月二八日植	六月三日植	六月八日植	六月二四日植
晩生種	五月三〇日植	六月五日植	六月十日植	六月二六日植

備考 四月二十三日播 五月二六日播 六月二三日播

初夏の氣象手帳

春も半ばを過ぎると当時は漸く心地よい安定した天候に恵まれるが夏に入る前には陰鬱な梅雨に見舞われる。梅雨は衛生的には甚だ不快な現象であるが一面水の便の悪い山間の農村には無くて困るものなのである。六月頃どうして梅雨が起るかと云うとこれには色々の原因が重なり合つて来るのである。先づ此の天気図を参照し乍ら読んで頂きたい。



て来るのである。先づ此の天気図を参照し乍ら読んで頂きたい。

(一)先づ天気図の(イ)の部分即ち本邦の東北方海面に高気圧が発達する。そのわけは北半球に夏が訪れ始める。アリニューシヤン方面の海水が融け出して冷い海水が千島に沿って北海道方面に流れ込んで来るのである。地方の海水温を低下する。高気圧は地表の冷い所に長く滞留する特性がある。

科学 家畜物語

小野 島 茂

牛にも性病があるかと聞かれることがある。そうだと牛には恐い伝染性流産病がある。昭和初年頃に廣島、岡山、の地方で妊娠三、四ヶ月の牛が流産する病気が流行した即ち傳染性流産である。其の後この病気の予防、治療等について色々研究され当局で

る。この高気圧からは湿つた冷風が吹き出し本邦の殊に關東、東北、北陸地方は冷々とした天候になる。元來北海道方面に高気圧の来る事は東日本にとつては有難くない事である。何れも季節でもこんな時は陰鬱冷雨となりしから一週間も十日も続く様になる。

(二)次に夏になると北太平洋上(天気図(ロ)の部分)に優勢な高気圧が現われ本邦に温湿な南洋の風を送り込み夏の特徴を示す様になるがこの頃はまだ十分に高気圧も発達しないので前記の北海道方面から南下する冷湿な空気と東海道沖で遭遇しここで梅雨前線と称する不連続線を作る。

(三)太陽は夏至(六月二十二日頃)には最も北に移り華南の大陸地方(イの部分)は強い日射を受けて気温が昇り、空気は不安定になつて此処でどん／＼と低気圧が出来て東の方に送り出されて来る。北半球の他の同緯度地方も太陽の直射を受けるが、海上又は海岸に近い所は空气中に水分が多い關係上それ程温度は昇らぬ。さて前記(一)と(二)の高気圧及其の間に出来る梅雨前線の影響で内地はカラリとしないうちに(ロ)の低気圧が雨を降らせながら内地へ動いて来るので低気圧が近づくと雨が降り、通過すれば又曇り勝ちに戻る。低気圧の進路は大抵の場合不連続線上に沿うのであるが前記(一)及び(二)の高気圧が其の進路を塞ぐため低気圧は不連続線上をノロ／＼と東進し愚図つた天気図を現わすのである。こうして一ヶ月

は慢性防止に努めてきたのであるが終戦後これが乍ら全国的に流行してつた。そこで政府では新しく法律を作りこの病気の予防制御に乗り出してきた。即ち畜産に用いる種牛及び雌牛は一定の検診を行つてこれに合格した牛以外は使えないというこ

も降りみ降らずみの天気が續いてい

も降りみ降らずみの天気が續いてい

も降りみ降らずみの天気が續いてい

も降りみ降らずみの天気が續いてい

も降りみ降らずみの天気が續いてい

も降りみ降らずみの天気が續いてい

も降りみ降らずみの天気が續いてい

も降りみ降らずみの天気が續いてい

一日に二回、

時間を知らせます

現在サイレンは午前十一時に一回吹鳴致しておりますが各方面よりの要望により六月 日より後五時にも吹鳴することに致しました

である。この方法によれば全くこの病気に感染する危険がないからである。人工授精は数十年前にソ連のインノフ氏が研究して馬の改良に着手したのに始まり今では世界各國に廣く応用されている。最近ではアメリカから日本へ精液の空中輸送さえ実現している状態である。当地の人工授精も昨年一年間の試験期間も過ぎて従来の自然交配より以上に成績のよいことも立証されて来た。即ち従来

の自然交配では相当予防方法を講じても恐い傳染性流産其他の傳染病に罹る危険性が多いのであるがこの点人工授精では使用する器具類は完全に消毒され又精液は厳密な検査の上で注入されるので傳染病に感染する恐れもなく安心して交配出来る。その上一回の射出精液で十数頭にも授精することが出来又遠くまで精液の輸送もきくので一頭の優秀な種畜で多数の牝畜に交配せられ最も経費のかかる種畜も廣い地域に極く少数のものでよいことになり大變経済的

な訳です。又精液の輸送が出来るので山間豪雪地帯に於ては非常に便利なわけですから。その上生殖生理学の知識を応用して精液を直接子宮頸に送ることゝ発情の最適期に注入することにより自然交配以上に受胎が確実であります。さて和牛は農耕に使用し、一方畜産にも用いられているので、農繁期にお産をさせれば仕事の上で支障を來してきまうので

各家の状況によつても異りますが

お正月の農繁期に出産されては子牛の育成に苦勞しますし、又晩秋に生れては親子を冬飼しなければなりません。そこで最も陽氣のよい三、四月頃に出産させたいというのが考えの一致する処です。牛の妊娠期間は二百八十日ですから六月か七月頃に交配すればこの頃に出産することになります。然し困ることは丁度その頃に発情がこなければ交配出来ません。この点又最近の科学では発情ホルモンが作られて居りまして発情のこないもの、発情の不明なもの等に應用して何れも良い成績をあげて居ります。

より高度な技術、古い因習から新しい科学へ、そこに農村文化の建設が見えてくるのではないのでしょうか。

歌壇 柳静水選

五客

また若き菜売り娘や春の朝 春 青
おちつかぬ人の心や木の芽時 春 青
念入りに種蒔き終えて日の暮れる 一 風
種蒔に障らぬほどの風ありぬ 春 青
種毎に札立てある学校園 梅 春

三光

甌い解く木の芽は既にふくらみぬ 梅 春
(評) 甌いの中に白い芽が既に出ているところを見逃さなかつたところがよい
ねもごころに整地して種蒔きにけり 春 青
(評) 老練な表現である。一読こんなことと思うが中々こういう表現が出来ないものである

春曉の丘に子山羊のたわむる、春 青
(評) 原句には親山羊も出ていたが、こゝは子山羊だけでたくさんである。
上五と中七がよく釣り合っている誠心春にふさわしいほらかな情景である